



情報ステーション

しろやま



第8回 古賀志の孝子桜まつり

今年も城山西小学校の孝子桜が多くの人を楽しませることができました。今年例年になく花が遅れ2~3分咲きでしたが、4月3・4日に行われた孝子桜まつりは、古賀志の子どもたちから高齢者の皆さんまで地域一丸となって盛り上げることができました。



孝子桜

孝子桜のある城山西小学校は、平成17年度から小規模特認校となり、5年以内に複式学級が解消されなければ統廃合されるという大きな課題が与えられました。それから5年、地域住民のすばらしい

パワーを発揮して、孝子桜まつりで地域を盛り上げ、「おらが学校を絶対無くしてはならない」という一大結束が、統廃合という大きな問題をクリアしました。これからも、古賀志地域住民と学校、今まで協力してくださった多くの人たちとともに、感謝の気持ちを忘れることなく、すばらしい孝子桜まつりにしていきたいと思ひます。

孝子桜まつり実行委員 枝 俊男



孝子桜まつり

みんな揃って孝子桜まつりへ参加



新会長 紹介

平成22年度、城山地区コミュニティ協議会と
連合自治会で役員改正を行い、新たな会長が
誕生しましたので紹介します。

「住みよい、連帯感にあふれた 活力あるまちづくり」を目指して

城山地区コミュニティ協議会長 野崎 栄三

この度の総会で、城山地区コミュニティ協議会長に就任いたしました野崎でございます。皆様方には、日頃からコミュニティ協議会事業の推進に深い理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

協議会は、城山地区内の各種機関及び団体間の連絡調整を図り、地域の活性化と住民福祉の向上に寄与し、地区住民によるまちづくりを推進することを目的としています。

私は、この目的達成に向けて、地域づくりにおける「現状の問題」や将来のため、今取り組んでおくべき課題を常時念頭に置き、自治会や各種団体と一体となって、地域の特性を活かした事業・イベント等の企画と開催に取り組んでまいりたいと考えています。

微力ではありますが、住みよい、連帯感にあふれた活力あるまちづくりを目指して、全力で取り組んでまいりますので、なにとぞ、ご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。



「住みよい、住んでよかった」と思える城山に

城山地区連合自治会長 池田 正之

この度、城山地区連合自治会長に就任しました瓦作自治会長の池田正之です。

今は無い東武瓦作駅の石置き場は、かくれんぼ、鬼ごっこのエリア、トロッコをいらずら遊びの道具、その周辺の里山は、きのこ・山草・小鳥とり、木登り、川で魚とり、水遊びと元気にやんちゃに育ちました。仲間や指導者にも恵まれ、中学生頃までには、サッカー・野球・鉄棒・跳び箱・走・跳・投そして川遊びから泳ぎへと転じ、戸室山・多気山・古賀志山にも歩をはこびました。今思うと私はまさに城山の文化と自然のぬくもりに育てられてきたのです。



この愛する城山を、「住みよい、住んでよかった」と思える地区とするよう、微力ながら励む所存ですので、皆様どうぞよろしく願いいたします。

活発な意見続出“まちづくり懇談会”

平成22年8月25日(水)
午後6時30分より佐藤市長
出席の下、宇都宮市・城山地
区コミュニティ協議会共催
によるまちづくり懇談会が
開催されました。

懇談会開催の目的は、市
長が地域に出向いて直接対
話することにより、市政に対
する理解を深めてもらうと



ともに、市民の市政への参画を促進することを目的とし開催されるものです。当日は、100名近い地域住民の参加をいただきました。

まずはじめに、コミュニティ協議会・野崎会長より大谷地区の活性化と観光開発に向けて「多気山の展望台や休憩所等の整備」について提言しました。市長からは、多気山、大谷を歴史上の遺産と認識しており、観光にも役立てたい。なお休憩所、トイレ等は当面既存の設備を活用していただきたいとの回答がありました。

続いて、自由討議に移り、坂本地区陥没地周辺的环境整備をはじめ、地域が抱えている課題について8名の地域住民より活発な意見、要望がなされました。これらについても、市長より的確な回答をいただきました。

最後に、市長よりこれからも地域の特色を活かし、事業の推進を図っていただき、併せて行政をうまく使って欲しいとのありがたいお言葉をいただきました。

コミュニティ協議会事務局 小原 良一



地域スポーツクラブアンケート結果

自治会、関係団体等の皆様のご協力により、スポーツに関するアンケートを実施しました。おかげさまで集計が完了しましたので、その結果を報告させていただきます。

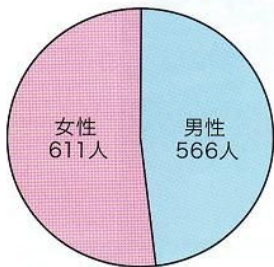
回覧によるアンケートでしたので、年齢層の高い方の回答が多く、51～60歳、61歳以上の回答が70%でした。実際、何らかの運動をやっている方は全体の40%で、ほとんどの方が運動をやっていないようです。また、運動をやらない理由としては、「時間がない」、「きっかけがない」との回答でした。

さらに、どんな環境でスポーツをやりたいかとの問いには、「気楽に」、「仲間と」、「家族でできる」などの希望が多いなかで、多世代との交流をしたいとの回答が注目でした。やってみたい種目については、「健康体操」、「エアロビクス」、「ウォーキング」、「太極拳」など健康面を考えたものや、簡単に試合形式がとれるバドミントンや卓球にも興味が多いようでした。

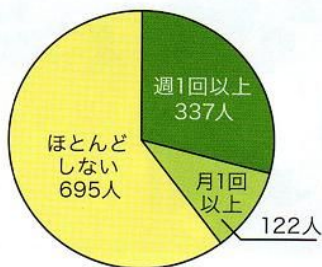
スポーツクラブ準備委員会としても、いただいたアンケートを参考にして、どのような種目を取り入れていくか、さらに検討していきたいと思えます。皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

城山地区スポーツクラブ準備委員会 高木 生一

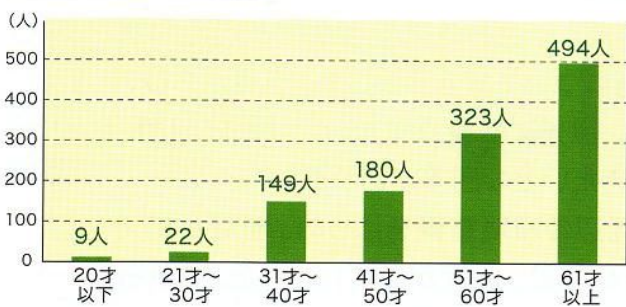
性別



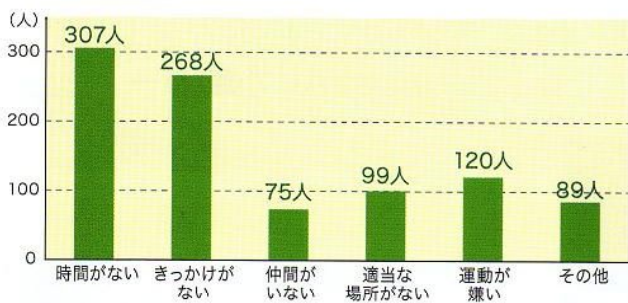
運動する頻度



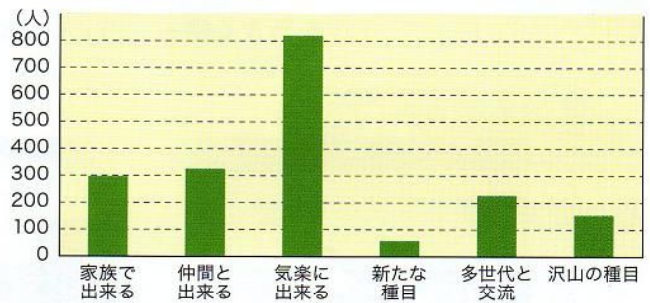
年齢



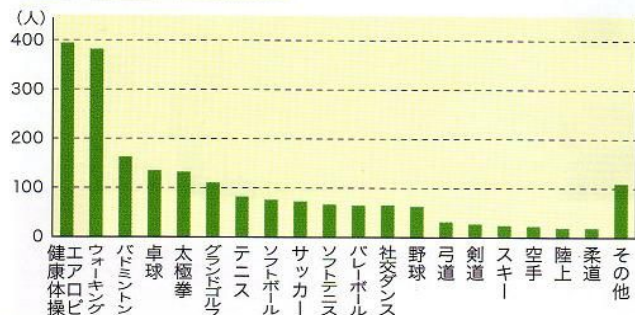
運動をしない理由



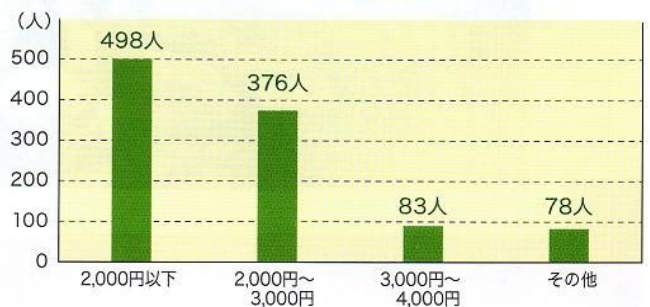
環境



あったら良い種目



年会費



平成
22年度

城山地区合同総会・顔合わせ会

平成22年度の城山地区合同総会が5月15日城山地区市民センターで行われました。今年度は特に、昨年度からの継続である地域内交通が、西部地区の古賀志自治会で年内試行運転に向けて、城山地区全体の先がけとして最後の調整が進められています。

地域型総合スポーツは、平成23年4月設立に向け、各委員会が積極的に課題解決をクリアし、伝統あるスポーツのまち城山の発展のため準備が進められています。

総会終了後、レストラン磐石で顔合わせ会があり、2期4年間にわたり城山地区発展のため尽力くださった大島前コミュニティ協議会会長に感謝状が贈呈されました。

また、新会長の野崎栄三様より「一人の百歩より百人の一步が大切である」という、城山地区全体の発展を願う言葉があり、盛会のうちに顔合わせ会が終了しました。

コミュニティ協議会事務局長 枝 俊男



城山地区不法投棄パトロール



恒例の城山地区不法投棄パトロールを各自治会のご協力をいただき、7月4日に実施することができました。参加者の皆様には大変お世話になりました。

今回は高速道の側道、戸室山・多気山・古賀志山の各山のふもとの4地域を、パトロールより一步踏み込み、投棄物の撤収を行い処理しました。建築廃材、大型家電、布団やタイヤ等、大量の不法投棄のゴミが収集されました。

安全・安心のふるさと城山、観光宇都宮の核となる古賀志・多気・戸室の山々は不法投棄のゴミにおかされています。世界的に地球環境破壊が心配されていますが、まず、碧い空、清き流れの川、緑の山を守るため、住民皆様に身近な日常生活の中から不法なゴミ投棄防止策を見つけ実施していきましょう。

城山地区不法投棄対策協議会長 池田 正之

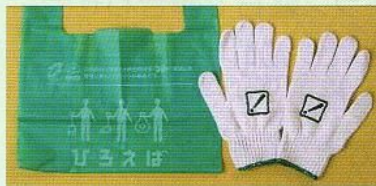


城山クリーンアップ2010活動報告

「みんなできれいに 住みよい城山」

2010.8.7(土)

7年目をむかえた城山クリーンアップ2010は、城山中生徒会(約300人)を中心に、PTAや小学生、地域の方がたを含め約400名で地域をきれいにする事ができました。ご協力、大変ありがとうございました。また、今年度もJT(日本たばこ産業)より、ゴミ袋と軍手を寄贈していただきました。毎年の活動の成果もあって、ゴミの量が昨年よりも減りました。これからも、城山地区の美化にご協力をお願いいたします。



カーブミラー清掃(約10人)



自治会長会議で生徒会が協力依頼



石の森公園(約50人)



森林公園通り(約40人)



大谷市営駐車場(約50人)



景観公園周辺(約40人)



萩の道(約50人)



大谷橋周辺(約40人)



城山中学校(約20人)



約640kgの
ゴミや草を
回収しました

地域の皆様、ご協力ありがとうございました。城山中生徒会



大谷石夢あかりが 開催されました

8月13・14日の両日、大谷石夢あかりを開催しました。13日は前夜祭として、石あかりのみをゆっくり楽しんでもらいました。特に今年は夢あかり写真コンテストを行いましたので、明る

い時間から多くの写真愛好家の人たちが作品の前にカメラを据えて、石あかりの点灯を待っている姿は印象的でした。14日は昼間から大谷石釜焼ピザ等の売店にも人の行列ができました。日没後、石あかりの点灯や夢あかりドリームコンサートの開会時には、会場は人で埋まり、幻想的な石あかりの中で会場一体となつてのコンサートは格別のものでした。

大谷石あかり隊は、「城山の良いところを見い出して広く社会にPRしよう」という趣旨のもと2年半前に誕生しました。活動内容は、フェスタin大谷や、お盆に大谷平和観音の参道で行われる石あかり展が主なもので、子どもからお年寄りまで楽しめる参加型の石あかり展とし、隊員・サポーター・参加者が一体となり、地域の皆様のご理解とご協力をいただき、夢のある石あかり展、夢のある大谷にできればと思い取り組んでいます。是非一緒に、全国から見に来ていただけるようなイベントに育てようではありませんか。石あかり隊はまだまだ未熟ですので、皆さんの参加ご協力をよろしくお願いいたします。

大谷石あかり隊長 池田 克雄



城山地区コミュニティ協議会が スポーツ・文化激励金を交付します

交付対象者は、下記交付対象大会の出場者・出展者で、自治会加入世帯に属する者に限ります。公募による出展は最高位受賞者。

① **スポーツ大会** 国・日本体育協会若しくはその加盟団体が主催するもので、県予選を経て行われる関東大会以上の大会



② **文化活動大会等** 国・全国規模で組織する公共性の高い団体が主催する音楽、演劇、美術、文芸、科学技術の分野であつて、県予選を経て行われる関東または全国大会(展覧会) 詳しくは、城山地区市民センターまで。

やまじろ たげさん 山城としての多氣山(その2)

40年前には、多氣山の頂上「御殿平」には鋼鉄製の展望台があり、東方の宇都宮市街地がはっきりと見えたものです。377mの三角測量点のある、もと「戦国時代の見張り台」があったと言われるところに、3、4年前まではここに登れば南西方向に「鹿沼の市街地」も手に取るようにはっきりと見えたのです。ところが今では、杉の木が伸びすぎて見えなくなっています。国道293号線から西方を望み「この山全体が山城でした」というと、びっくりするか、信じられないという顔をする人と半々です。

たとえば、桃畑茶屋の前の駐車場に車を止めて、東京電力の送電塔の管理用道路から「多氣山ハイキング」が始まるとします。送電塔の見えるところまでくると、左方向にわき道をします。ここで「薬研堀」の説明をします。そこで大切なことを付け加えるのです。それは、杉の木は戦後の植林によってたくさん植えられていますが、見通しは悪くなりました。一つだけ良いことに役立ちました。掘りの土手が崩れるのを防いだのでした。大袈裟にいうと、史跡の保護を知らないうちにしていたのです。七曲がり坂を過ぎると、御殿平に接近します。とたんに防御が厳しくなります。その防塁が三段になって現在も残されています。

宇都宮市文化財解説・観光ガイド 永森 庄仁

編集後記

9月5日(日)城山地区市民センターで開催された、城山地区青少年育成会主催による「スポーツが地域社会のためにできること」と題したセルジオ越後さんの講演会に出席しました。セルジオ越後さんはサッカー解説者として、また地元日光アイスバックスのシニアディレクターとして活躍されている方です。

セルジオさんのお子様時代は、地域の少年たちとのサッカーを含めた遊びの中で過ごしていたそうです。小さい子ども、大きい

子どもと一緒に遊んでいました。遊びを通して人とのつながり、助け合いが生まれ人間形成が育まれたと話されました。

最近の子どもたちは、外で一緒に遊ぶことが少なくなり、世代間の交流がなくなってきています。スポーツをすることによって地域の絆が生まれ、活性化するのではないかと考えています。

城山地区にも来年度『地域スポーツクラブ』が発足します。少しでも多くの方が参加されることが望まれます。 広報部 川 鍋

管理嘱託員を募集します

城山地区市民センターでは、センターの管理業務をしていただく嘱託員を募集します。

- 募集人員 1名
- 勤務場所 城山地区市民センター
- 勤務時間 (1)平日 午後5時～9時45分(ひと月当たり4～6日)
(2)土・日曜日、祝日 午前8時45分～午後9時45分(ひと月当たり2～3日)
- 報 酬 (1)平日 5,800円(1勤務日当たり)
(2)土・日曜日、祝日 15,200円(1勤務日当たり)
- 勤務内容 職員の勤務時間以外における地区市民センターの安全管理。パソコン操作ができることが条件。
- 任用期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日
- 申込方法 平成22年12月24日(金)午後5時15分までに、直接、城山地区市民センターへ履歴書持参。後日、面接の上、選考。
- 問い合わせ先 城山地区市民センター TEL(652)4794